

国際交流委員会だより



大阪府立今宮高等学校（第12号） 2011.7.22



生徒の皆さん、こんにちは。1年8カ月ぶりに「国際交流委員会だより」を発行します。

ここ数年は「新型インフルエンザ」や「オーストラリア研修の延期」などで、国際交流のプログラムが少なくなっていますが 今宮高校は国際交流が盛ん なのです。15期生・16期生にとっては、初めてのことなので、今宮高校の「国際交流委員会」の簡単な紹介をしておきましょう。例えば…

- ①オーストラリアのケアンズ市に姉妹校 (Trinity Anglican School) を持つ
- ②アメリカのワシントン州・シアトルに姉妹校 (Kamiak High School) を持つ
- ③アメリカのオレゴン州に交流校 (Forest Grove High School) を持つ
- ④様々な国からの留学生を受け入れている
- ⑤韓国や中国、台湾といったアジアの国からの訪問して来る学校が多い

このような国際交流行事のプログラム調整やお手伝いをするのが国際交流委員会です。その他にも、今宮高校生の海外派遣（短期・長期）のお手伝いなどもしています。

それでは、最近の国際交流実績と今年度の取り組みについて、紹介します。

2009年8月～2010年7月

交換留学生として Julian (ユリアン; ドイツ) と Larry (ラリー; アメリカ) を受け入れ
2010年3月17日(水)～3月28日(日)

13期生と14期生が合同でオーストラリア研修に30名が参加
2010年7月

12期生の山野瑞季さんがフランスから帰国

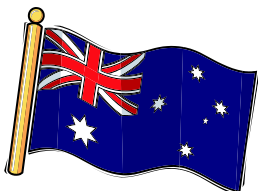
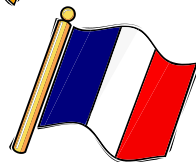
2010年8月～2011年7月

交換留学生として Kenney (ケニー; アメリカ) を受け入れ

13期生の北野智佳さんがアメリカへ留学(7月1日に帰国)

2011年3月19日(土)～3月31日(木)

14期生と15期生が合同でアメリカ研修に10名が参加



2011年9月21日(水)～9月27日(火)

オーストラリアの姉妹校である TAS の生徒の受け入れ予定
・校内交流: 9/21日、26(月)、27(火)

2012年3月

15期生と16期生が合同でオーストラリア研修に参加予定

ボランティア生徒を募集します。

前述のように、9月21日、26日、27日の3日間、オーストラリアの高校生と交流します。授業参加や特別授業を企画したり、クラブ活動の体験もしてもらう予定ですので積極的に声を掛けてあげてください。訪問生徒は、全員が「日本語」を学習しています。



そこで、この3日間に生徒主体の交流会を企画しませんか？

前回訪問時は、自治会の企画として多目的ホールで歓迎会を実施しました。「積極的に交流したい」、「交流会の企画をしてみようかな」と思っている生徒は、8月26日までに、英語科・須山または数学科・山村まで申し出てください。

TAS との交流 ~ホスト家庭を募集しています~



現在、17件の家庭にホームステイバンクに登録していただいています。9月のTAS来訪の際には、生徒10名の受け入れをお願いしたいと考えています。

また、アメリカの姉妹校、交流校である Kamiak 及び Forest Grove へは隔年で、互いの高校を訪問しており、来年は6月に2校が今宮高校を訪問する順番です。その受け入れに向けても、ホームステイバンクに登録してもらえる生徒を募集します。保護者と相談の上で、ホームステイバンクに登録してもらえる場合は、英語科の須山まで申し出てください。

~オーストラリア研修について~

オーストラリアの姉妹校である TAS へは、毎年オーストラリア研修の際に訪問しています。本来であれば、夏休み中に2年生が研修に参加する予定でしたが、先日に文書でお知らせした通り、応募人数が少なかったこともあり来年3月に1・2年合同の研修として実施することになりました。



その オーストラリア研修の参加募集を夏休み明けに予定しています。

詳細については、次号で知らせる予定です。

参加を考えている生徒は、是非、上記のボランティア生徒にも応募してくださいね。

☆ 裏面に留学生からのメッセージがあります。

留学生からメッセージが届いています！



13 期生 北野智佳 「交換留学を通して学んだこと」

私は約 10 カ月の間、ロータリーの交換留学プログラムを通して、アメリカのウィスコンシン州に留学していました。長いようで終わってみれば、あっという間の 10 ヶ月でした。今までの人生の中で一番と言えるほど、楽しくて充実した時間を過ごせた一年になりました。よく、留学をして何が一番良かったかと聞かれるのですが、それはやっぱり沢山の素晴らしい人たちとの出会いです。いつも温かく接してくれて、助けてくれたホストファミリーには本当に感謝の気持ちでいっぱいです。そして私がこのプログラムに参加して良かったと思う一番の理由は、世界中に友達が出来たことです。私はアメリカに行ったけれど、私と同じように留学生としてアメリカに来た沢山の学生たちと出会いました。彼らと過ごした時間はすごく特別で、そこには年齢や国籍などのボーダーは一切なく、でも皆自分の国に誇りを持っている、そんなことを感じていました。それぞれ異なった文化や価値観をもっている私達、でも人対人になった時、大切なことって、そんなに難しい事じゃなくて、もっとシンプルなこと、基本的なことだと気付きました。

私はこのプログラムに参加することが出来て、すごくラッキーでした。突然のチャンスで準備期間も決して長くはなかったけれど、本当に行って良かったです。それまでにトライして実らなかったことも沢山あったけど、私はこのチャンスを掴めた時、それまでのことも“全部下積みやったんや”と思えました。だからもし、目の前にチャンスが訪れたら迷わず飛びついてみるのも悪くないと思います。そしてそれが本当に自分の欲しいものだったら決して離さないこと、諦めないこと。一番大事なことは、そのチャンスを無駄にしないことです。自分自身やそのチャンスを与えてくれた人たちに後悔させるのは悲しいことですよね。私はこの 10 カ月を自分なりに駆け抜けました。出来なかったこともあったけど、沢山の事を得て学びました。この経験によって変わった自分や得たことを将来の自分に繋げていけるように、これからも自分の目標に向かって頑張っていきます。

NO GUTS NO GLORY!!!!

